

ほっとしター

2015年8月号

発行者：NPO 法人ほっとねっと

<http://hotnet.or.jp>



NPO 法人ほっとねっと 第14回 総会報告

第14回NPO法人ほっとねっと総会が、平成27年5月16日（土）社員42名中38名（委任状4名含む）が参加して開催されました。来賓には松山市保健所保健予防課長 花山博之様が参加していただきました。また今年度は、ほっとねっとの日頃の活動を利用者様にも見ていただこうとお声をかけ、70名近くの方が参加してくれました。花山様利用者の皆様本当にありがとうございました。

ほっとねっとは、今後も利用者様の声をできるだけ多く取り入れ実施していきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

NPO法人 ほっとねっと

27年5月16日（土）

場所：松山市総合福祉センター



第1部 2014年度事業報告

NPO 法人ほっとねっとの各事業所及び各事業の2014年度報告画像を活用して報告会を開催しました。

- ・法人運営
- ・グループホーム（介護サービス包括型共同生活援助事業）久米事務所
- ・グループホーム（介護サービス包括型共同生活援助事業）北条
- ・就労継続支援B型事業（すけっと工房 ひだまり 口笛）
- ・居宅介護、訪問介護、介護予防、移動支援（ほっぴー）
- ・相談支援事業（ほっとねっと）
- ・共同生活支援事業（ひまわり、大）
- ・ピア人材バンク事業
- ・エンディングサポート事業
- ・当事者の集い
- ・生活力推進事業運営委員会

第2部 第14回総会

2014年度の事業報告・決算及び2015年度の事業計画・予算等を審議しました。

口笛のミニクロワッサン付



お花見行きました♪



4月2日にグループホーム合同でお花見を行いました
前日まで雨が降っていましたが、当日は運よく快晴で
お弁当や食後に将棋やスポーツもみんなで楽しみました!!



ひだまりで
頼んだお弁当
美味しかった!

初!!～葬祭マナー講座～



今回、ほんとねっと初の葬祭マナー講座を行いました。担当の葬祭ディレクターが葬祭に必要な基本的作法を分かりやすく実演して、受付での挨拶やお焼香等参加されたメンバー全員で練習を行いました。

新規入居者紹介

樋口克仁さん



食事は美味しくみんな笑顔で自由です。

たんぽぽは、家庭で寛いでいるような感じです。困っている時でも、何かと助けてくれる良い所です。

今井靖泰さん

ご飯は美味しいし、他の皆さんも優しく、過ごしやすい感じがします。

日野浩介さん



4月 *たこ焼きレク（ゆうなぎ）



3人では初めてのたこ焼き♪
おなかいっぱいになるまで食べました！

*お花見（あさなぎ）



桜満開の中須賀橋公園でお花見！

5月 *ピクニック in 鹿島（ゆうなぎ）



お弁当を作って鹿島へGO!!

*お誕生日会（あさなぎ）



お誕生日を迎えた入居者さんのリクエスト
で、ラーメン屋さんでランチレク。

6月 *外食レク（ゆうなぎ）



近くのラーメン屋さんでランチ♪
ごはん・から揚げのセットをペロリ!!!



ゆうなぎの庭に支援員さん
からもらったひまわりの種
を植えました。
果たして咲くでしょうか!?

*お誕生日会（あさなぎ）



焼き飯やラーメン、餃子など
みなさん好きな物を注文して
美味しく、楽しく昼食です。

*ひだま里との合同防災訓練!!!



ひだま里と合同で防災訓練実施！

南海トラフ地震が起こった時の避難方法などのDVDを観たり
実際の避難場所である北条北中学校までみんなで歩いてみまし
た。メンバー、スタッフ総勢15名の防災訓練でした。

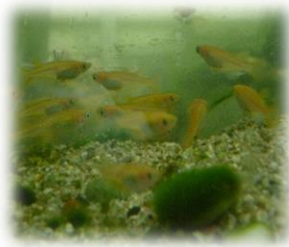
こんにちは。すけっと工房です。今回はすけっと工房からのお知らせと、レクレーションの報告をしたいと思います。

すけっと工房からのお知らせ

お知らせ① すけっと工房ではごみ収集事業に関連してアルミ缶、新聞のリサイクル作業も行っています。直接、すけっと工房に持ち込んでもらっても構いませんし、回収に伺うこともできます。是非、すけっと工房までご相談下さい。

お知らせ② すけっと工房では今年もたくさんのメダカが生まれています。メダカに興味のある方、メダカに癒されたい方、すけっと工房にご相談ください。

こんなに
たくさん
います！



すけっと工房
☎089-932-4212

レクレーション in すけっと工房



☆6月 伊予灘ものがたり☆



〇6/13(土) テレビなどでも紹介されたことのある、観光列車『伊予灘ものがたり』に乗ってきました。おいしいお弁当を食べたり、景色を楽しんだり、日頃の仕事の疲れを忘れて有意義な時間を過ごすことができました。

たまには電車でのんびり
り旅をするのもよかったですよ。



ハイチーズ！！



☆6月 ソフトバレーひばり杯☆



〇今年もSORAさん、ひだまりさん、との合同チーム『SORA ねっと』として参加しました。強豪チームも参加する中、今回SORAねっとチームは8チーム中、3位！という堂々たる結果を残しました！流れをつくる連続サーブポイント、目の覚めるようなアタックとメンバーさんの活躍が随所で見られる、いい試合でした！



ナイスサーブ！

堂々の3位！



こんにちは、ひだま里です。

今回は4月4日（土）のお花見と、そして6月27日（土）の家族の集いの時の様子をお伝えします。

お花見に行ってきました。



3月も終わりに差しかった頃、伊予路に春の訪れがやってきました。そんな中、4月4日（土）にひだま里ではみなでお花見に行ってきました。日頃の疲れを癒すべく、松山市総合公園に足を運び、ゆったりとした時間を過ごしてきました。あいにく快晴とまではいきませんでしたが、満開の桜並木のもと、きらりの森さんの特製お花見弁当を美味しく頂いたり、お菓子を食べながら花札をやったりと、普段とは違う時間の過ごし方ができ、楽しめました。なかには綺麗な桜を写真に収める方がいたり、普段あまり見ることもない表情が垣間見えたり、大きな声で笑ってみたり…。こういった時間も大切だな、と改めて感じる機会となりました。残念ながら、今回参加することが出来なかった方も、来年こそは一緒に見られるといいなと思います。ひだま里はこれからも笑顔満開で頑張ります♪

～家族の集い～

6月27日（土）に家族の集いを開催しました。

前回の家族の集いの中で、グループホームについて詳しく知りたい、という声が多かったため、今回はグループホームについても焦点をあてたものを企画しました。当日は、あさなぎ・ゆうなぎのサービス管理責任者である田中さんからグループホームについての説明と紹介をしていただきました。その後、実際にあさなぎとゆうなぎに移動し、入居者の方に案内をしていただきました。参加されたご家族からは「グループホームが家族みたいに話せるスタッフが居て、笑顔も多くて楽しそうだと感じた。」「自分も子供も高齢になってきて、自分のことが出来なくなってきたときに手伝ってもらえたり、見守ってくれる人がいるのは良いと思った。」「グループホームがこうゆうところだと今回知れて良かった。」という話がありました。ひだま里では今回参加できなかったご家族にも集いの様

子を紙面に整理してお伝えしていきます。今後も利用者の方だけでなく、ご家族の方々の不安が少しでも軽く、そして心から安心していただけるように、日頃から利用者の頑張っていることや、楽しそうな様子などをお伝えさせていただきたいと思います。



* 東石井町内運動会！

5月17日に東石井の町内運動会に5組の一員として参加しました！天気にも恵まれ、地域の皆さんと一緒にさわやかな汗を流しました。長縄跳びでは、縄を回す大役を任せられ、声を出し合いながら大記録目指して頑張りました。運動会の後には、5組の慰労会にも呼んでもらい、皆さん**手作りのおいしい料理**をお腹いっぱいごちそうになりました。口笛からも食パンのお土産を持っていき、喜んでいただけました。これからも東石井町内会内の一員として、いろいろな行事に参加していきたいです。



* わくわく石井町たんけん！

6月16日、**石井小学校の児童・保護者・教諭の方々約100人**が口笛ベーカリーに来てくれました。

あいにく口笛ベーカリーは定休日です。翌日の仕込みの様子を見てもらいました。子どもたちがみていることでパンの製造に入っているメンバーの方々は普段より張り切って作業をされていたようです。

後日、お母さんを連れてパンを買いに来てくれる子どもたちもいて、まちのパン屋さんとしてとして、また一歩前進できたのかなと思います。

* 愛媛県共同募金会からの助成でステップワゴン納車！

口笛の公用車として、**愛媛県共同募金会**から助成をいただき、ステップワゴンを購入することができました！ご支援ありがとうございます。納車の時は、メンバーさんよりも職員のテンションが上がってしまいました（笑）送迎にレクに、これからステップワゴンにはたくさん頑張ってもらいます！



* 口笛が広がって太陽光発電も

お隣だったトポス松山さんがお引越しをされました。それまでトポス松山さんが使っていた場所を改装し、口笛の皆さんの内職作業や休憩スペースとして活用することになりました！口笛がさらに広くなり、以前より**ゆったりと過ごせる**ようになりました。また屋根には太陽光発電を設置。電気代の節約や災害時に活躍してくれることを期待しています。

口笛ベーカリー
新商品のご紹介
サンドイッチは水曜限定商品です。その他季節の商品や生乳ソフトクリームもおすすりめ！ぜひお越しください！！



ヘルパーステーションほっとパートナーです。こんにちは。
今年5月に人事異動がありましたので、新しい職員を紹介します

北条にある、「ひだまり」から「ほっとパートナー」へ異動して来ました。
「柴田直人」と言います。
みなさん、よろしくお願いします。



1. 趣味や楽しみは何ですか？

1歳7ヶ月の子供がいます。日々新しい事を覚えて行くので、その成長が楽しみです。

2. 好きな食べ物と嫌いな食べ物はありますか？

ファミリーマートの唐揚げ（しょうゆ味）が、美味しく財布にも優しいので最高です！
けれど、せっかく痩せたので、太らない様に気を付けています。

3. どんな性格ですか？

自分では、細かい所に気付ける性格だと思っています。
この性格を活かし、利用者の皆様へ、細やかな支援を行えるように頑張ります！

4. 読者の皆様へ一言

利用者様のお宅へ訪問する仕事ですので、市内の色々な場所に出発します。
もし私を見かけましたら、気軽にお声かけください。

今後ともよろしくお願い致します。

生活力推進事業運営委員会

生活力推進事業運営委員会は、ほっとねっとの利用者の方々が、地域でどんな生活をしたいか、それを叶えるためにどうしたらいいか話し合う場です。

5月1日（金曜日）すけっと工房にて、ほっとねっとの運営するB型事業所（ひだまり・口笛・すけっと工房）の3事業所の代表者が集まり話し合いを行いました。今回の話し合いでは、B型事業所での作業や休憩の取り方、休憩場所、レクリエーションの費用負担について、休みの日の過ごし方など話がありました。また、資格の取得について、生活していく上で生活保護や年金、病気についてもっと知識を深める機会を作ってほしいとの話があり、運営会議で検討した結果、ピア人材バンク事業のふれあいトークを利用して取り組むことになりました。

ほっとねっとは、皆さんからのご意見をいただきながら、より良い事業を進めていけるよう努めていきますので、どしどし生活力推進事業委員会に意見を出してください。



27年4月～6月までの活動報告

相談支援事業所開設から9か月が過ぎました。6月末現在の現在の状況をお知らせいたします。地域移行3名・地域定着11名・計画相談49名（4月2名・5月3名・6月6名の新規） 実利用者数56名となっています。この間、地域移行では4名（真光園1名・久米病院1名・松山記念病院2名）の方が退院に結びつきました。7月にはもう1名（真光園1名）退院の予定です。

5月からは倉田綾が、相談支援専門員として1／1W（木）勤務しています。

地域（入院している方も含めます）で生活する方が、希望することを実現していくということは、相談支援事業所だけでは到底支援できるものではありません。居宅介護や共同生活援助（グループホーム）、就労継続A型・B型、生活訓練、就労移行支援、地域活動支援センター、精神科病院、クリニック、ハローワーク、福祉サービス利用援助、成年後見、生活保護、ピアサポート等 さまざまな関係機関や事業の方と話し合いながら、何が必要なのか、どうすることがその人の支援に一番よいかと考えていくことがなかったらとてもできません。連携していくということは、手間と時間がかかりとても面倒ですが、相談しないと良い支援はできません。今後も継続してやっていきたいと思っています。

何を希望しているのか、こうしたいということを語ってくれる方は、たとえその言葉が表面的であっても、そのためにどうするかといったことを一緒に考えることができます。しかし、なかなか言葉に表してもらえない方や生活に否定的な方の場合は、とても悩みます。その方の表情、しぐさ、言葉遣い、話の内容、態度や行動、生活史から何を希望しているのかを感じ取らないといけません。間違ったアセスメントをする時もあります。そんな時、私は必ず相談します。「自分はこんな風にこの人のことを考えているんだけど、どうかなー」って、相談できる仲間がいることは、とても心強いです。今後も相談しますので一緒に考えてください。

最近の出来事

ある利用者（現在入院中）のお母様が先日亡くなられた。亡くなる前に本人は病院スタッフと同伴で病院へ見舞いに行けた。その帰りに家族から葬儀にも参列してねと言われたが、手を振って拒否をしていたそう。2日後グループホームの職員が本人に面会するも拒否は続いていた。葬儀の二日前に、グループホームでは、もし本人が葬儀に参列できなくても、病院に迎えに行き家族に会える手配を考えていた。葬儀の当日、出棺前に病院スタッフが本人を連れてきてくれて、お花をお母様にあげることができた。斎場には、手を振っていかないといっていたがグループホームのスタッフ等が同伴することで結局最後までお見送りすることができ、本人は病院へ帰っていった。

このことは、連携という言葉だけではない、関係性という強い繋がりがみんなを動かしたのものかもしれないが、とても心に残った出来事だった。

こうした心のつながりを今後も大切にしていきたいと強く思った。



同住居では、入居者の方の支え合いと関係機関等の協力で皆さん生活しております。平成27年度から新たな取り組みとして、共同住居で生活している方の（法人内に共同住居が2か所）意見交換やより良い共同生活が送れるように話し合いの場を持つことになりました。

また、関係機関の方にも集まっていただき、共同住居がどんなところで、皆さんがどのように生活しておられるのか等を知ってもらえるような話し合いが出来る場を定期的に企画していきます。



【第1回共同住居説明会の様子】



共同住居説明会では、共同住居で生活される方に関わりのあるケアマネさん、病院の方、相談支援事業所の方に来ていただき、法人の設立趣旨や共同住居を運営するに至った経緯、共同住居がどんなところであるかを説明しました。入居されている方の生活について関係機関の方の協力が不可欠であることの話をしていただきました。

松山市保健所からも、地域移行・地域定着事業について説明やピアサポーターの活動ビデオの上映等していただきました。

たくさんの関係機関の方に、ご理解とご協力いただきながらこれからも入居者の方のより良い地域生活が行える様、法人としても取り組んでまいります。



【共同住居での生活】

※今回は共同住居に入居している4名の方からコメントをいただきました。

堀内さんのコメント

体の心配やいろんな相談ができて安心して生活できてます。



河野さんのコメント

一緒に生活するなかまがいることや話ができることがいいです。



久保さんのコメント

「ただいま」と言ったら「おかえり」と言ってくれる。アットホームなところが一番！！ほんとサポーターさんとのよもや話しも楽しみです。



八井さんのコメント

共同住居支援会議では、皆で集まって話をして楽しかった。



ピアサポーターとは？

「ピア」とは「仲間」という意味の言葉です。「ピアサポーター」は、同じ病気や同じ体験をしてきた方が、自分のできることで、できる範囲で助け合っていく活動を行う方のことです。

松山市ピアサポーターとは？

地域移行支援事業（長期入院している方が安心して退院できるように手伝う支援）・地域定着支援事業（退院した方が地域で安定して暮らせるように手伝う支援）を利用している方を支援するピアサポーターです。

4月～6月の活動

- ・話し相手（2件）
- ・入院患者向け OT 学習会（和ホスピタル・真光園）
- ・家族会研修会（明星会）
- ・松山市ピアサポーター意見交換会

真光園入院患者向け作業療法活動学習会 体験発表

6月17日（水）に真光園の入院患者さん向けに、入院中の事、退院してからの生活、今現在やっているピアサポーターの活動等について話をしました。

体験発表をしての感想

○入院時の事、天山農園やすけっと工房の事、今の自分の経験を伝えたり何かの支えになればとピアとして活動している事などを話した。話をした後に、ある男性が救護施設に行こうと思うと言っていたのを聞いて、「惜しいですね、もっと違う選択もあるのに」と感じた。自分の事を話すことは、昔の事を思い出してとてもしんどいです。でも周りからKさんしかできない話があると言われ話をしています。（ピアサポーターK氏）

○今回、真光園の学習会のメンバーに体験発表をさせて頂きました。上手く発表出来たと思います。またピアサポーターとして今後も頑張っていきたいです。（ピアサポーター M氏）

和ホスピタル職員研修会 体験発表

5月26日、看護師・精神保健福祉士・作業療法士など30名程の職員に向け、入院中の体験や、今入院中の患者さんにもっと退院してほしいと思っていることなどを話しました。

体験発表をしての感想

和ホスピタル1階 OT 室で体験発表をしました。スタッフの方はたくさん来られていました。夕方ということもあり、多少不安でしたが、何とか無事に終わり安心しました。

スタッフの方の中には、メモをしている人もいました。皆さん熱心だなと思いました。他の2名の人たちも、自分なりに一生懸命、体験発表をしていたので、大変良かったと思いました。そして、私が一番印象に残っていることは、総師長さんに最後に質問されたことです。内容は「入院中に、一番辛かったことは何ですか」ということです。私は、「座ってテレビを見るのが一番辛かったです」と答えました。総師長さんが後でどう思ったかはわかりませんが、このような体験発表をこれからもしていきたいと思います。（ピアサポーター I氏）



～森本ナガ子さんを偲ぶ～



森本ナガ子さま。

あなたは悲観的な感想を口にしたことはほとんどなかったですね。難しい問題に対処しているときも「ええようになる。」「かまん、かまん。」こちらが慰められました。ありがとうございました。

金澤 彰

森本ナガ子さんを、
みんなでいつまでも覚えておきます。

理事長 屋宮 康紀

故 森本ナガ子氏を偲んで

ナガ子さんとの出会いは、平成4年だった。息子さんが愛大から真光園に転院してきたことがきっかけで息子さんにかかわるようになった。それ以来23年間お付き合いをさせていただいた。印象に残っている出来事が二つ、一つは、「丸田さんを恨みます」と言われたH16年、両親と一緒に住んでいた息子さんを共同住居（今はグループホーム）へ入居させた時のことだった。あんなに息子を愛していた母親から引き離してしまったのだ。もう一つは、亡くなる3日前に病室で「丸田さん、あなたも無理したらいかんよ」と強く手を握ってくれた時の笑顔と声。

ナガ子さん、ゆっくり休んでください。息子さんは、みんなと一緒に生活を続けていきます。

丸田 一郎

森本ナガ子さんを偲んで

明星会の頃から私はナガ子さんにいつも支えられ、励まされ、何度も心を救われてきました。ほっとねっとに入ってから助けて頂く事ばかりだったように思います。ご家族としてこれまでの悩み、苦しみ、母が子を想う気持ちの深さ、私たちには計り知れない想いがあったことと思います。少しでもナガ子さんの力になれていたでしょうか。

ナガ子さんの笑顔、優しさ、あたたかい眼差しはいつまでも心の中にあります。

ナガ子さん、本当にありがとうございました。ずっと大好きです。

越智 佳芳里

森本ナガ子さんを偲んで

2年前、初めてご家族をお招きして開催した「くろーばー」のピアガーデン。終了後、ご家族で撮った写真を送付したところ、「何十年振りに家族写真がとれた」とわざわざ電話を頂きました。森本さんは、「くろーばー」で家族支援を考えるきっかけとなった方のお1人です。本当にありがとうございました。

ねっとハウス「くろーばー」 升岡 良子

森本ナガ子さんを偲んで

ナガ子さんとの付き合いは11年にもなりました。一緒に手を取り合い頑張ってきたのを今でも覚えています。お見舞いに行けなかったことが残念でなりませんが、「ありがとう」という感謝の言葉を伝えたいと思います。

森 弘美

平成27年度第1回エンディング事業利用者対象相談会 報告

前年度に利用者対象の成年後見制度の学習会を行った後、個別に相談したいという声が多くあり、利用者相談会を開催しました。老後の金銭管理・親の介護問題や自分自身の事、いろいろ不安や悩んでいる事など専門家等をお招きし、すけっと工房と口笛の利用者の方々対象の相談会を実施しました。



日 時：平成27年6月26日

13:30~15:30

場 所：すけっと工房相談室

対 象：口笛・すけっと工房 利用者

内 容：老後の不安等について

講 師：木原氏（成年後見）

西岡氏（生活保護）

徳永氏・丸田氏（障がい全般）

矢野氏（介護ヘルパー）

ご相談された方々の感想・・・

じっくり相談できてよかった。将来のことが心配だったけど、これからも相談していきたいと思う・・・

今後の予定

10月23日はご家族対象の相談会
2月26日はくろーばー他対象相談会
を予定しています。



ほっとねっと NPO 法人
<http://hotnet.or.jp>

＊NPO法人 ほっとねっと法人本部 ・ 相談支援事業所 ほっとねっと

〒790-0963 愛媛県松山市小坂2丁目2-20 TEL:089-907-8030 FAX:089-907-8050

＊久米窪田事務所 ネットハウス「くろーばー」

〒791-1101 愛媛県松山市久米窪田町897-7 TEL:089-975-9616 FAX:089-907-8050

＊小坂事務所 すけっと工房ヘルパーステーション「ほっとパートナー」

〒790-0963 愛媛県松山市小坂2丁目2-20 TEL:089-932-4212 FAX:089-997-7307

＊北条事務所 ひだまり ・ ネットハウス「くろーばー」北条

〒799-2432 愛媛県松山市土手内121-12 TEL:089-993-4733 FAX:089-992-1388

＊石井事務所 口 笛

〒790-0932 愛媛県松山市東石井5丁目3-13 TEL:089-905-0579 FAX:089-907-0523